

「千葉市水道事業中長期経営計画の改定（案）」に対する意見と市の考え方

No	頁	項目名	意見内容	意見に対する市の考え方	修正の有無
1	1頁	第1章 1 計画の趣旨	計画の趣旨において、当該計画の改定に至った経緯の「新型コロナウイルス感染症」、「物価高騰」による社会情勢の変化の内容と、「能登半島地震による被災」や「埼玉県八潮市の道路陥没事故」の事例の内容は、切り離して記述した方が良いと思います。	ご意見を踏まえ「第1章 1 計画の趣旨」の文章を下記のとおり修正します。  「計画の策定後においては、新型コロナウイルス感染症の流行拡大による働き方の多様化や、世界紛争に起因する物価高騰による世界経済への深刻な影響など、社会情勢に大きな変化が見られました。さらに、令和6年1月に発生した能登半島地震では、未耐震であった上下水道システムの復旧が長期化したことや、令和7年1月に発生した埼玉県八潮市の道路陥没事故における老朽化した下水道管の破断による被害拡大など、水道事業に直接的に影響する事象も顕在化しました。」に修正	有
2	29頁	第5章 1 実現方策 (1)「強靱」に関する実現方策	千葉市水道事業長期施設整備計画（2021年～2050年）、上下水道耐震化計画（令和7年3月）のように、適用期間や策定期間を付加した方が時間の経緯が分かり、理解しやすいと思います。	「千葉市水道事業長期施設整備計画」及び「上下水道耐震化計画」について、注釈で説明していますので、ご意見を踏まえ、注釈※4及び※43の文章を修正します。  ・千葉市水道事業長期施設整備計画について 策定期間の「令和元年12月」、計画期間の「令和3年度～令和32年度」を追記 ・上下水道耐震化計画について 策定期間の「令和7年1月」、計画期間の「令和7年度～令和11年度」を追記	有
3	29頁	第5章 1 実現方策 (1)「強靱」に関する実現方策	上下水道耐震化計画は、名称を国土交通省のそれと区別するために“千葉市上下水道耐震化計画”とした方が良いと思います。	ご意見を踏まえ「千葉市上下水道耐震化計画」に修正します。	有
4	29頁	第5章 1 実現方策 (1)「強靱」に関する実現方策	千葉市水道事業長期施設整備計画（2021年～2050年）では、施設（土木・建築）及び管路の耐震化について記載していますが、本計画における耐震化の方針は“（千葉市）上下水道耐震化計画”に基づくことを明確に示した方が良いと思います。	「上下水道耐震化計画」について、注釈で説明していますので、ご意見を踏まえ、注釈※43の文章を修正します。  「千葉市では、令和7年1月に千葉市上下水道耐震化計画（令和7年度～令和11年度）を策定しており、この計画に従い、耐震化事業を進めます。」の文章を※43に追記	有